

患者の皆様へ

平成 27 年 1 月 日

消化器内科

現在、消化器内科では、膵周囲液体貯留に対する超音波内視鏡下経消化管的ドレナージ術の有用性に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では膵周囲液体貯留を認める患者さんの診療情報などを利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

「膵周囲液体貯留に対する超音波内視鏡下経消化管的ドレナージの検討
retrospective study」

2. 研究の意義・目的

膵周囲滲出液貯留に対して超音波内視鏡下経消化管的ドレナージ術の有用性を検討することを目的とした研究です。

3. 研究の方法

1999 年 9 月から 2015 年 8 月までに当科において膵周囲滲出液貯留に対して超音波内視鏡下経消化管的ドレナージを施行した方のカルテを検索し、データを集積した上で、治療成功率と再発率および関連する因子について検討を行います。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院消化器・腎臓内科教室の鍵のかかる棚で保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院消化器内科

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院消化器内科

医師 三方 林太郎

043 (222) 7171 内線 5241